放課後
僕は同じ組の小鳥遊杏菜に告白をした
交際は受け入れてもらったが
そこで彼女に誘惑されてそのまま…
蟲惑
―コワク―
小鳥遊さん…！
もうイキそ…！
あッ！イクッ！
うぅッ！く…ッ！ああっ…!!
童貞卒業おめでと～
竹中くん気持ちよかった？
うん…スゴく…
ふぅ～ん…

うわっ！
ガッ
告白もOKしてあげて
エッチもさせて
あげたのに…
ドサッ
イクまで
気持ちよくして
くれないんだー？
ごめっ待って！
まだイッた
ばかりで…
う…ッ！
ああ…っ！
ニュッ
ヌチ…
ヌチュ…
中に入れたらまた
硬くなってるよ？
まだ抜き足りないの？
ズッ
ヌプッ
ヌプ…
ズッ
ヌプッ
ごめん…なさ…
うっぐっ！
竹中くんが私を
オナニーに
使ったみたいに
私もオナニーに
つかっちゃお❤
でもちゃんと
動いてよ～？
ズッ
ヌプッ
ぷるん
パンッ
パンッ
うぐぅッ！
いきなり
激しくっ…っ！
ズッ
ヌプッ
ニュルッ
パチュ
ヌプッ

ほらっ ここが女の子が気持ちよくなるトコだよ？
竹中くんいいモノ持ってるんだからもっと頑張ってよ
あっ❤上手にできるじゃん❤
はぁ…くっ…！ ここッ…！
んくっ…！ 頑張ります…！
竹中くっん❤ 私がイキそうなのわかる？
ちゃんと一緒にイケるじゃん…❤ えらいえらい❤
は…いッ…ぼくもまたイキそう…！
くっ…ぅ で…出ちゃう… 精子出ちゃう！
あっヤバッ… イクっ イクっ イクイクッ
うっ…！ 射精るッ！
パンッ
パチュッ
ズッ
ジュプッ
ヌプッ
ビクッ
ペチッ
ドクッ
ビュルルルルッ!!

あぁあ
あぁあ
んんあぁ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

小鳥遊 杏菜

takanashi　anna

気だるげで長い黒髪が特徴の女子高生。

中学のときに取っ替え引っ替えで色々な男と付き合っていたが、年の幅があれど同じような男ばかりで、進学時には既に興味が無くなっていた。

しかし、自分とは対称の純情な男子に告白され、悪戯心を煽られてしまい、暇つぶしに何も知らない少年を誘惑するのであった…